



2024年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月11日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット

上場取引所 東

コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野田 博幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 半田 浩

TEL 03-3548-2111

四半期報告書提出予定日 2024年1月12日

配当支払開始予定日

2024年2月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日～2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	10,439	8.1	904	4.7	886	0.9	601	2.1
2023年5月期第2四半期	11,355	50.6	864	185.9	878	221.4	588	213.8

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 608百万円 (5.5%) 2023年5月期第2四半期 576百万円 (223.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	34.11	
2023年5月期第2四半期	32.70	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	27,364	11,489	41.2
2023年5月期	27,237	11,233	40.5

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 11,287百万円 2023年5月期 11,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		8.00		20.00	28.00
2024年5月期		8.00			
2024年5月期(予想)				20.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	1.2	2,190	5.2	2,100	0.8	1,390	0.6	78.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期2Q	18,000,000 株	2023年5月期	18,000,000 株
期末自己株式数	2024年5月期2Q	377,184 株	2023年5月期	377,184 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期2Q	17,622,816 株	2023年5月期2Q	17,999,916 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2024年1月26日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催前日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業（セグメント）計5部門で事業展開を図っております。

また、2024年5月期の通期連結業績見通しにつきましては、2023年7月13日付の2023年5月期決算短信で公表しており、売上高21,500百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益2,190百万円（同5.2%増）、経常利益2,100百万円（同0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,390百万円（同0.6%増）を計画しております。

当第2四半期連結累計期間の業績については、不動産デベロップメント部門において販売用不動産の売却は計画どおり進んだものの、前年同四半期に比べ売却件数が減少したため、売上高が大幅に減少しております。また、不動産マネジメント部門においては業績は順調に推移し、課外活動ソリューション部門においては、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあり、前年同四半期に比べ売上高は大幅に増加しており、人材ソリューション部門においても売上高は順調に推移いたしました。

その結果、売上高は10,439,577千円（前年同四半期比8.1%減）、営業利益は904,946千円（同4.7%増）、経常利益は886,617千円（同0.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は601,188千円（同2.1%増）となりました。

① 売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は10,439,577千円（前年同四半期比8.1%減）となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は8,640,267千円（同13.5%減）、学生生活ソリューション事業の売上高は1,799,309千円（同31.7%増）となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は2,008,528千円（同46.2%減）、不動産マネジメント部門は6,450,581千円（同5.9%増）、エネルギーマネジメント部門は181,157千円（同8.2%増）、課外活動ソリューション部門は751,706千円（同80.9%増）、人材ソリューション部門は1,047,602千円（同10.1%増）となりました。

なお、不動産デベロップメント部門における売上高の大幅な減少は、売却した販売用不動産の件数が前年同四半期の3件から2件に減少したことによるものであります。また、課外活動ソリューション部門の売上高の大幅な増加は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にある中で合宿旅行等の売上高が増加したものであります。

② 営業利益

当第2四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は1,927,608千円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント利益は1,236,791千円（同1.7%増）となりました。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は874,783千円（同15.9%増）、セグメント利益は137,228千円（同101.0%増）となりました。

なお、学生生活ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の増加は、主に課外活動ソリューション部門の売上高が増加したことによるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用469,072千円（同11.8%増）を調整し、全社の当第2四半期連結累計期間の営業利益は904,946千円（同4.7%増）となりました。

③ 経常利益

当第2四半期連結累計期間の営業外損益は△18,329千円（前年同四半期は14,041千円）となり、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は886,617千円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の特別利益に受取保険金16,485千円、特別損失に盗難損失12,984千円、法人税等に292,832千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失△3,902千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は601,188千円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は27,364,202千円となり、前連結会計年度末に比べ126,693千円増加いたしました。この増加の主な要因は、販売用不動産が179,389千円の増加、仕掛品が39,996千円の増加、有形固定資産が138,542千円の増加、無形固定資産が61,903千円の増加、現金及び預金が96,369千円の減少、受取手形及び売掛金が117,921千円の減少及び投資その他資産その他が67,323千円減少したことによるものであります。

負債合計は15,875,082千円となり前連結会計年度末に比べ129,324千円減少いたしました。この減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が70,531千円の減少、未払法人税等が229,253千円の減少、賞与引当金が207,300千円の減少及び長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が393,652千円増加したことによるものであります。

また、純資産合計は11,489,120千円となり前連結会計年度末に比べ256,017千円増加いたしました。この増加の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益601,188千円、前期の剰余金の処分による配当金352,456千円、その他有価証券評価差額金11,187千円及び非支配株主持分△3,902千円を計上したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の40.5%から41.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績については、不動産ソリューション事業及び学生生活ソリューション事業のすべての部門において計画を上回りました。

通期の業績予想につきましては、引き続き営業進捗は計画通り推移するものと見込んでおりますが、不動産マネジメント部門においては3月～4月、人材ソリューション部門においては2月～3月に売上高が季節変動性により集中するため、現時点での変更は行いませんが、今後の進捗状況により開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,860,512	5,764,142
受取手形及び売掛金	412,374	294,453
販売用不動産	12,271,835	12,451,225
仕掛品	16,335	56,331
貯蔵品	18,229	28,322
その他	867,363	846,184
貸倒引当金	△48	△487
流動資産合計	19,446,601	19,440,173
固定資産		
有形固定資産	4,111,386	4,249,928
無形固定資産	788,733	850,636
投資その他の資産		
その他	2,890,799	2,823,475
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	2,890,787	2,823,463
固定資産合計	7,790,907	7,924,029
資産合計	27,237,508	27,364,202
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	439,458	368,926
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	2,490,896	2,165,096
未払法人税等	442,160	212,906
賞与引当金	289,000	81,700
その他	1,454,780	1,422,822
流動負債合計	5,716,295	4,851,451
固定負債		
長期借入金	8,456,791	9,176,243
役員退職慰労引当金	280,560	290,270
資産除去債務	68,668	69,064
その他	1,482,091	1,488,052
固定負債合計	10,288,110	11,023,630
負債合計	16,004,406	15,875,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	10,047,966	10,296,699
自己株式	△300,014	△300,014
株主資本合計	11,034,203	11,282,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,087	4,100
その他の包括利益累計額合計	△7,087	4,100
非支配株主持分	205,987	202,084
純資産合計	11,233,102	11,489,120
負債純資産合計	27,237,508	27,364,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	11,355,594	10,439,577
売上原価	8,714,448	7,637,185
売上総利益	2,641,146	2,802,391
販売費及び一般管理費	1,776,664	1,897,444
営業利益	864,481	904,946
営業外収益		
受取利息	634	558
受取配当金	1,756	1,610
有価証券売却益	10,885	—
投資有価証券売却益	—	3,926
持分法による投資利益	5,032	5,065
助成金収入	24,724	8,913
受取賃貸料	19,951	11,218
雑収入	12,280	10,955
営業外収益合計	75,264	42,248
営業外費用		
支払利息	31,723	32,139
資金調達費用	24,834	25,472
その他	4,664	2,965
営業外費用合計	61,222	60,578
経常利益	878,523	886,617
特別利益		
受取保険金	—	16,485
特別利益合計	—	16,485
特別損失		
盗難損失	—	12,984
固定資産除却損	1,785	—
特別損失合計	1,785	12,984
税金等調整前四半期純利益	876,738	890,118
法人税、住民税及び事業税	253,515	193,019
法人税等調整額	33,021	99,813
法人税等合計	286,536	292,832
四半期純利益	590,201	597,286
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,525	△3,902
親会社株主に帰属する四半期純利益	588,676	601,188

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	590,201	597,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,607	11,187
その他の包括利益合計	△13,607	11,187
四半期包括利益	576,594	608,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	575,068	612,376
非支配株主に係る四半期包括利益	1,525	△3,902

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,212,340	1,366,685	5,579,026	—	5,579,026
その他の収益(注)3	5,776,568	—	5,776,568	—	5,776,568
外部顧客への売上高	9,988,909	1,366,685	11,355,594	—	11,355,594
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,988,909	1,366,685	11,355,594	—	11,355,594
セグメント利益	1,215,680	68,270	1,283,950	△419,468	864,481

(注) 1 セグメント利益の調整額△419,468千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,524,686	1,799,309	4,323,996	—	4,323,996
その他の収益(注) 3	6,115,581	—	6,115,581	—	6,115,581
外部顧客への売上高	8,640,267	1,799,309	10,439,577	—	10,439,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,640,267	1,799,309	10,439,577	—	10,439,577
セグメント利益	1,236,791	137,228	1,374,019	△469,072	904,946

(注) 1 セグメント利益の調整額△469,072千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。